

# 山口新聞

平成24年6月22日(金)

NO.11

農地・水・環境

## 守ろう 地域の手で

(11)

えて、農家の高齢化、過疎化の現象は、深刻となつてゐる。こうした現状の中、本保全会は、2007年度から

長門市に位置し、景勝地の千畳敷高原から見る日置平野は、ほ場整備で実に美しく整備されている。1971年から県営ほ場整備事業に着手し、整備され漏水が各所に見られる。加

金会は、2007年度から農地・水保全管理支払交付金に係る対策事業に取り組んでいる。日置地区の中心

年、歳月が経過し、用排水路の老朽化が進み、破損や力所の取水堰が潤す水田284・7haを対象地区としている。

### くぎ地域資源環境保全会(長門市)

主たる活動内容

ふるさとを守るのは私たちの責任

農村を守り、農地を守り引き継いでいくことは、現代を生きる私たちの責任である。「秋になると、黄金色に輝く日置平野は、すばらしい」と言って、この地に住まいを求める人の事例もあり、本事業を有効活用し、ふるさとを守つて行きたいものである。

(代表、江原清)  
〔金曜日掲載〕

【メモ】代表=江原清▼

会員=農業者247戸、農業組合法人、土地改良団、小中学校▽設立=2007年4月19日▽事務局=長門市日置上5926、日置支所内☎0837-372111

ふるさとを守る精銳部隊の皆さん  
下小学生とのじゃく作り交流

